

参与作品

深見けん二

中新井雑唱

窓開けて新涼の風自ずから  
一と雨に朝から畑に虫の声  
一艇の白き航跡葉月潮  
まぎるとなく飛んでをり萩の蝶  
何時しかに白寿に近く子規祀る  
あれほどの残暑もいつか露けしや  
水澄んで故郷人も皆老いぬ  
一勺の酒もなけれど菊膾  
末枯るるもの絡めおく畑の隅  
行秋の雨降る白衣観世音